

# 令和5年度 第1回萩市立図書館協議会 議事録

令和5年7月14日（金）

14:00～15:30

会場 萩市立萩図書館

## 出席者

協議会委員 大島昌子委員・杉山芳文委員・村田麻美委員  
（8名） 的村るみ委員・杉山恵子委員・堀 保子委員  
有田真美子委員・岡崎祐介委員

教 育 長 池田教育長

事 務 局 教育委員会事務局 植村局長

萩図書館 武安館長・森岡係長・五嶋主任主事

須佐図書館 宮内館長・村木主任

明木図書館 横山館長・河口主任主事

NPO 萩みんなの図書館 大草副理事長

伊藤事務局長

## 1. 開会のことば（横山館長）

お忙しい中、ご出席いただき感謝する。委嘱状が交付されたが、今年度から2年間の任期で新たに3名の委員さんを迎えて協議会を開催する。引き続きの委員もおられるがよろしく願います。忌憚のないご意見をいただくよう、よろしく願います。

## 2. 教育長あいさつ

本日は、暑い中、また大変忙しい中、お集まりいただき感謝する。  
平素から図書館運営にご支援ご協力をいただき、心から感謝する。委員におかれては、今年度から2年間お引き受けいただき感謝する。図書館の運営に関してそれぞれの立場から活発なご意見をよろしく願います。今年度はコロナ感染症5類引き下げに伴い、各図書館もコロナ前の運営体制に概ね戻っており、従来どおりの運用を実施している。萩市子ども読書推進計画に基づいた推進を行っていたが、萩市ひとづくり推進計画に統合し、新たな計画として読書活動の推進に取り組んでいく。今年度の行事については後ほど説明があるが、従来通りの行事を実施するとともに夏休み向け事業やシネマ上映会等さらに充実した内容で実施する。昨年度は図書館システムを更新し図書館におけるDXの推進としてスマートフォンによる貸出を開始した。現在市内のすべての小中学生に電子図書館IDを交付し、児童生徒1人1人に配布されているタブレット端末の活用も含め、読書や学習に電子図書館の活用を図るとともに、学校と連携してさらなる読書の推進を実施していく。視覚障がい者等読書困難者に向けたサービスの充実としてサピエ図書館の利用を開始するとともに、バリアフリーコーナーを設置し音声パソコンや朗読CD、大活字本や点字図書の実用を図っている。利用しやすい図書館の環境整備として照明のLED化を手がけ、昨年は須佐図書館が終了し、本年から2カ年をかけて萩図書館を整備する計画である。読書環境の

充実を図るとともに、よりよい市民サービスに向けた取り組みを実施していく。本日は令和4年度の事業報告及び5年度の事業計画について諮るが限られた時間ではあるがよろしく願う。

### 3. 自己紹介

<委員自己紹介>

<職員自己紹介>

### 4. 図書館協議会会長・副会長の選任について

森岡係長 会議の議長は会長が務めることになっている。会長は規定により互選による。意見はないか。

委員 再任の委員で、利用者として図書館によく来られたり、意見交換の時に建設的な意見を言われていた杉山芳文委員はどうか。

【拍手により承認】

委員 務めさせていただく。

森岡係長 それでは会長は、杉山芳文委員に願う。副会長の選任についてどうか。

委員 私が新しいので、前回やっていた村委員はどうか。

委員 務めさせていただく。【拍手により承認】

森岡係長 会長、副会長、就任挨拶を願う。

会長あいさつ

年2回しかないののでしっかり務めさせていただく。忌憚のない意見を願う。

副会長あいさつ

本が好きという事だけだが、よろしく願う。

森岡係長 規定により、議長は会長があたることになっている。杉山芳文会長に議長を願う。

### 5. 議事

議長 議事(1)「令和4年度事業報告及び令和5年度事業計画」について、事務局から説明を願う。

五嶋主任主事 萩図書館の事業報告・事業計画について説明

村木主任 須佐図書館の事業報告・事業計画について説明

河口主任主事 明木図書館の事業報告・事業計画について説明

森岡係長 田万川中学校図書館の事業報告・事業計画について説明

議長 意見質問あるか。新任の方どうか。

委員 ここ2~3年コロナでどこの図書館も貸出が困難だったり、来ることが厳しい方がたくさんいたので読書量が減ったのは仕方ない。児童の読書量が減っているのは増やしてほしいが子ども達は皆忙しい。なぜ本が読めないのか、手元に本がないから読めないのか、電子図書で本を借りることが出来れば増やす事が出来るのか。せっかくIDを

全児童に配布しているので活用を考えていただきたい。

委員 子どもの読書量が減っている。以前は朝、子ども達が読書をするためにたくさん来ていたが、河口さん今はどうか。

河口主任主事 小学生、中学生もコロナの時期にどんどん減った。どうやって取り戻すか悩んでいる。人数も減ったが、利用する率が減った。

委員 子どもが来ていないのが寂しい。せつかく隣にあるので利用してもらいたい。

議長 子ども達の読書の問題が出た。各図書館とも素晴らしい取り組みをしている。どこの図書館でも行って説明してもらおうと、より深まりがでる。須佐、田万川、明木に一人で行くのは困難だが、皆で一緒に行って取り組みを見て意見が聞けたらいいのでは。企画していただいたら、より深まるのでお願いしたい。

委員 田万川、明木は行った。須佐は行ってないので、行ってみたい。

池田教育長 明木図書館を作ったときには、子ども達にしっかり利用してほしいと学校との併設にした。子ども達や住民が来られても楽しめる工夫は継続して、同じ屋根の下にいる子ども達が利用できるような工夫を促していきたい。

議長 議事(2)「図書館と学校との具体的な連携について」について、説明をお願いします。

西村指導主事 萩図書館では電子図書館の体験等が盛り込まれたお勧めの出前講座をまとめた案内のチラシを各学校に年度初めに配布しているが、1回だけではなかなか周知されていないのが現状。小中学生は1人1台タブレット端末をもっていて、学校だけでなく家庭に持ち帰って学習に活かしている。電子図書館の使い方がさえ分かれば、図書館に行く習慣がなくても電子図書館を利用して家庭で読書することが可能となる。読書習慣を増やすために、本を手にとったり、電子図書館で見た本を実際に図書館で見たいという興味の間口を広げたい。学校訪問の際に図書担当教員を中心として先生、子ども達に呼びかけて電子図書館周知の機会を増やしていく。今後も図書館からの情報は学校教育課から各学校の校長へメールで案内をすることで学校教育課が間に入り図書館と学校との連携を進めていきたい。

委員 電子図書館の利用も数として数えたりデータとして残すことは出来るか。

西村指導主事 図書館の方で学校毎に利用数を出している。

議長 電子図書館が子ども達のきっかけの一つになる。副会長どうか。

副会長 電子図書館はやっていないので、登録してやってみたい。

議長 大学ではどうか。

委員 大学で学生が電子図書を読む事はやっていないと思う。

伊藤理事 電子図書について大学での話があったが、コロナ前は新学期が始まった頃に図書館見学で学生にスマートフォンを使った電子図書館の説明をしていた。小中学校から出前講座の依頼を受けて先生方と一緒にタブレットで使い方を説明している。メリットは返却期限が切れたら自動的に返却されるので返却に来る心配がない。借りる本も予約でき、紙の本では利用出来ない問題集も電子図書では利用できる。ぜひ利用してほしい。

議長 学校と図書館の連携について、図書館のこの良い施設にどうやったら足を運んでもらえるかを考えてもらいたい。子ども達に沢山の本を見ていろんなことを感じてほしい。萩は読書率が高いといわれるようになってほしい。

委員 学校で子ども達が持っているタブレットがどういうものなのか。萩図書館を調べたら、お勧めの本が出てくるようなシステムになっているのか。

伊藤理事 萩図書館ホームページを開くと電子図書コーナーがあり、パスワード等を入れてログイ

ンして本が借りられる。ログインしなくても読める本もある。

委員 子ども達が使いやすいように、小学校低学年でもここを押したら読みたい本がまとめて見られるトップページに出てくるような形にしてもらいたい。

伊藤理事 トップページには入っている。慣れないと難しいかもしれないが、一度登録していただくのと再度パスワード等入力しなくてもすぐに借りられる状態になる。一度やってみていただきたい。

委員 以前によその見学をした時に学校と子ども達がオンラインでつながっていた。図書館も担当者2~3名で直接やり取りする事は出来るか。

伊藤理事 直接的なやり取りまではシステムが構築できていない。

委員 可能性もないか。実現性やメリットという点から考える余地はないか。

森岡係長 今のところ検討には入っていない。今後どういう風に対応できるか考えていきたい。人間的にリアルタイムでのやり取りは困難かもしれない。今後の検討課題として考えていきたい。

委員 検討課題として考える価値はあるか。必要性はないか。一つの提案として、やり取りの中で発展させていくことを検討課題に加えていただきたい。

委員 最近はホテルの予約とかチャットで返ってくる。返信してもらえらならチャットのような対話があると子ども達が何度も使うと思う。時間内になるとは思いますが、返事はAIではなく人をお願いしたい。

議長 それは今後の宿題ということでしょうか。

委員 頑張っているので数字が上がればいいと思う。

議長 議事(2)は終わる。

## 6. 報告

議長 報告(1)「萩市教育委員会の事務の管理及び執行状況の点検及び評価」について、事務局から説明をお願いします。

武安館長 まずお詫びとなるが、「萩市教育委員会の事務の管理及び執行状況の点検及び評価」については、9月議会で報告し、第2回のこの協議会で報告すべきものだったが、昨年度は諸般の事情により報告が出来なかったもので、改めて報告する。ご了承願いたい。

「萩市教育委員会の事務の管理及び執行状況の点検及び評価」について説明

議長 意見・質問はないか。意見等ないようなので、本日の議事を終了する。

「その他」について事務局から願います。

## 7. その他

森岡係長 事務室内に協議会委員のポストを設置している。市内図書館からのお知らせ、イベントのチラシを入れているので確認していただきたい。また、時間がある時には職員と歓談し、情報交換などしていただければありがたい。委員の皆さんからの図書館への連絡ポストも設置しているのでご意見ご要望等あればお知らせいただきたい。本日の帰りに事務室に寄っていただき、場所を確認していただきたい。

議長 初めの方、場所を確認してもらいたい。

## 8. 閉会のことば（宮内館長）

活発なご意見をいただき感謝する。コロナも5類になりかつての生活を取り戻している状態ではあるが、新しい生活様式の確立やデジタル化の推進など今までの図書館の運営から徐々にシフトしていくことも出てくると思う。各館オリジナルの部分や、市統一の方針も出てくると思うので引き続きよろしく願います。次回の開催場所については、須佐図書館で立候補したい。ぜひお越しいただきたい。以上をもって、令和5年度第1回萩市立図書館協議会を閉会する。